

表－1 主要旅客施設のバリアフリー化状況

令和6年3月31日現在

		段差への対応状況	視覚障害者誘導用 ブロックの設置状況	障害者対応型 トイレの設置状況	視覚障害者転落防止 設備の設置状況
鉄道	四国旅客鉄道(株)	高松駅	○		○
		徳島駅	○		○
		松山駅	○		○
		坂出駅	○		○
		高知駅	○	○	○
		丸亀駅	○		○
		宇多津駅	○	○	○
		津島ノ宮(臨時)			
		今治駅	○		○
		新居浜駅	○	○	○
	多度津駅				
	高松琴平電気鉄道(株)	瓦町駅	○	○	○
		高松築港駅	○	○	○
		片原町駅	○	○	○
		仏生山駅	○	○	○
太田駅		○	○	○	
伊予鉄道(株)	松山市駅	○		○	
	古町駅	○	○	○	
軌道	伊予鉄道(株)	松山市駅停留所	○	○	○
		大街道停留所	○	○	○
		JR松山駅前停留所			
	とさでん交通(株)	はりまや橋停留所			
主要駅(22駅)における項目別適合駅数		18	11	16	17

※表中の「○」は基準適合を示す。

※主要駅とは平均利用者数が3千人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2千人/日以上3千人/日未満の駅・停留所をいう。

※伊予鉄道(株)古町駅には、軌道の路線も乗り入れている。

※「移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備並びに旅客施設及び車両等を使用した役務の提供の方法に関する基準を定める省令」各条に定める基準に適合した施設数を計上している。

表－2 車両等のバリアフリー化状況

令和6年3月31日現在

	車両等の総数	基準適合車両等の総数	基準適合率(%)	目標(令和7年度末)
鉄軌道車両	664両	203両	30.6%	総車両数の約70%
乗合バス車両	962台	768台	79.8%	総車両数から基準適合除外認定車両を除いた車両のうち約80%をノンステップバスとする 基準適合除外認定車両(高速バス等)のうち約25%をリフト付きバス等とする
		632台	65.7%	
福祉タクシー車両	—	945台	—	約90,000台導入(全国)
旅客船	80隻	64隻	80%	総隻数の約60%

※乗合バス車両における「基準適合車両等の総数」欄の上段は、ノンステップバスを含む低床バス車両数を、下段はノンステップバス車両数を示す。

※福祉タクシー車両における「基準適合車両等の総数」欄は、四国管内の総数を示す。

※各都道府県における福祉タクシー総車両数の約25%について、ユニバーサルデザインタクシーとする。